

さやまの伝本



お諏訪さま外伝

ある夏の日のこと、諏訪神社の裏手にある沼に棲む竜が暴れまわり、村中を荒らします。

村人はこれに困り果て、総出で退治しようと思しますが、なかなか静まりません。

その時、投げつけたナスが竜の口に入りました。するとどうでしょう！不思議なことに、竜はたちまち

水の中に姿を消しました。



その晩、村人の夢枕に竜が現れ、「ナスを食べたお陰で夏の病が治りました。これからは諏訪の大神に仕えて、村のために尽くします。」

その後は、祭りの日にナスを供え、そのお下がりをいただき、夏病・悪病を除き、豊年を祈願したという言い伝えがあります。

諏訪神社は、中世武士がその神を祭り、崇敬が厚く、守護神としました。金子氏、加治氏、甲斐の武田氏の落人により祭られたとの伝説もあり、興味深い場所でもあります。

諏訪神社は養蚕農家を荒らす野ネズミを退散させる、お願い神社でもあったそうです。

「お諏訪さまのなすとかえ」は、市指定の無形民俗文化財として知られ、今年も8月27・28日（土・日）は善男善女でにぎわいます。

お諏訪さまのなすとかえは、市指定の無形民俗文化財として知られ、今年も8月27・28日（土・日）は善男善女でにぎわいます。

市民の作品展

俳句

狭山市俳句連盟の選による作品を掲載します。

太陽に焦げ一望の麦の秋

小柴佐知子

回顧展麦さやさと熟るる道

高橋美登里

大利根の支流の広く麦の秋

中内伊美子

草千里音消えしより夏の月

齋川 妙

十薬や減らぬ富山の置き薬

富所 利三

羽抜鶏骨を休めてをりにけり

前田美智子

郭公やさあ今日ひと日頑張ろう

宮岡 光葉

編集後記

サッカーの女子ワールドカップで、なでしこジャパンが優勝し、世界一に輝きました。今回は特に「笑顔」が印象的な大会でした。苦しい時にも笑顔で耐える選手、それを励ます監督や控え選手、笑顔、優勝の瞬間の歓喜の笑顔。その笑顔が日本中に元気を与えてくれ、笑顔の大切さを改めて教えてもらいました。広報さやまでも、これからも多くの皆さんの笑顔を紙面に掲載していきたいと考えていますので、ご協力をお願いいたします。「なでしこジャパン」の優勝でヒートアップした今年の夏は、節電の夏といわれていますが、熱中症などに注意し、くれぐれも無理をせず節電に取り組んでください。

分かるかな？

今月の写真クイズ

写真は、今月号に掲載した写真の拡大写真です。何ページの何の写真でしょう？



正解者の中から、抽選で5名に記念品を差し上げます。官製はがきで広報課あてにお送りください。なお、答えと一緒に広報さやまを見て感じたことなど、ご意見もお待ちしています。締切り8月31日7月号の答え



13ページ・ひとまち写真館の小さな命を病気や事故から守るの写真でした。

👁️で見る「さやま」

人口と世帯(市民課)	8月1日現在。(内は前月比)	
住民基本台帳人口	外国人登録人口	
男	78,382人(-3人)	868人(-13人)
女	76,374人(-30人)	1,206人(-8人)
合計	154,756人(-33人)	2,074人(-21人)
世帯	64,316世帯(+29世帯)	1,501世帯(-19世帯)
7月の火災・救急件数(消防本部)		
火災件数	5件(建物2件、車両1件、その他2件)	
救急出動件数	539件(搬送人員514人)	
交通事故・刑法犯罪件数(狭山警察署)		
交通事故	1,796件(人身事故422件、内死者0人、物件事故1,374件)	
刑法犯罪	1,050件(侵入窃盗70件、車上狙い184件、自動車盗等145件、その他751件)	
平成23年1月1日~7月15日の累計(概数)		